

回覧

水道管の防寒対策をお願いします。

これから寒さが厳しくなります。水道管の凍結には十分ご注意ください。

凍結しやすい時期は？

- ・気温が-4度以下になるとき
- ・気温が-4度以下でなくても風が強いときや真冬が続くとき

凍結させないためには？



・露出した水道管は、保温材で覆い、ビニールテープでまいてください。

・屋外の蛇口は、特に凍りやすいので、毛布や布などで覆い、濡れないためにその上からビニール袋をかぶせてください。

・保温材はホームセンターなどで販売されています。

・長期間、留守にする場合は、水道管理課に使用中止の連絡をするか、止水栓を閉めてください。

・気温が低下すると、屋内の蛇口まで凍結することがあります。就寝前に蛇口にタオル等を巻くことも凍結を防ぐ方法です。

凍結しやすい場所は？

- ・むき出しになっている水道管
- ・ふだん使っていない蛇口や水道管
- ・給湯器、トイレまわり

もし凍結・破裂したら？

<凍結した時>



凍った部分にタオルをかぶせ、その上からぬるま湯をゆっくりかけてください。

熱いままかけると破裂する恐れがあります。

<破裂した時>

①応急措置で、メーターボックス内にある止水栓を閉めてください。（宅内の水が全て止まります。）

②指定給水装置工事事業者 に連絡をして修理を依頼してください。修理費は、お客様負担です。

漏水の確認方法は？

- ①家の中の蛇口を閉めてください。
- ②メーターボックス内にある水道メーターを見てください。
- ③パイロットが少しでも回っていたら漏水です。止水栓を閉めて、指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。



修繕の依頼は

→大木町指定給水装置工事事業者へ
(町HP参照)

大木町 指定給水装置工事事業者

検索



お問い合わせ先
建設水道課 0944-32-1064